

株式会社バンダイナムコフィルムワークス

2022年10月3日

**クオリティとスピード感を持った CG 制作体制で新たな IP 創出を加速！
株式会社バンダイナムコフィルムワークスが株式会社アニマに資本参加**

40年以上に渡りアニメーションを中心としたオリジナルIP*を創出し続ける株式会社バンダイナムコフィルムワークス(代表取締役社長:浅沼 誠)は、クオリティの高いCG映像技術を持つ国内屈指のCG制作会社である株式会社アニマ(本社:新宿区、代表取締役社長 笹原 晋也)に、資本参加いたしました。

* Intellectual Property:キャラクターなどの知的財産

株式会社バンダイナムコフィルムワークスは、企業理念「“いいもの”をつくり続ける」のもと、自社スタジオ【SUNRISE Studios】でのオリジナルIPを中心とした映像製作をはじめ、30以上の外部パートナーとの協業による映像製作を行い、数々のアニメーション作品をつくり続けています。

株式会社アニマとは、「ラブライブ! スクールアイドルフェスティバル」(ライブシーン)などで長きに渡り関係を築いており、クオリティの高いCG映像技術を持ち、独自の世界観を生み出す企画力やキャラクタープロデュース力でアニメーション、ゲームに関わるさまざまな作品を積極的に手掛ける同社と関係性をさらに強化することで、映像制作の安定と表現の幅の拡大を目指します。

今回の資本参加によって、クオリティとスピード感を持ったCG制作体制を確立し、アニマが得意とするフルCGアニメーションの技術とサンライズブランドの得意とする綿密な手描きの技術とを組み合わせることで、世界を魅了するハイクオリティなオリジナルIP創出を加速していきます。



ANIMA

IP創出加速へ

■株式会社アニマ

株式会社アニマ(代表取締役社長:菅原 晋也)は、3DCG を用いた映像制作およびゲームアセット、カットシーン制作を手掛けています。

国内主要ゲーム会社を主要取引先とし、映像制作においては、「ラブライブ！ スクールアイドルフェスティバル」(ライブシーン)はじめ、「ウマ娘プリティダービー」(ゲームOP 映像)、「オルタード・カーボン:リスリーブド」(Netflix アニメ映画)、モンスターアニメ TV「ルシファー 反逆の墮天使」(アニメシリーズ)、「ONI 神々山のおなり」(Netflix レイアウト、リギング、アニメーション制作)他多数の CG 制作に関わっています。

<http://www.studioanima.co.jp/>

■株式会社バンダイナムコフィルムワークス

株式会社バンダイナムコフィルムワークス(代表取締役社長:浅沼誠)は、株式会社サンライズ、株式会社バンダイナムコアーツ(映像事業)、株式会社バンダイナムコライツマーケティングが統合し、2022年4月にスタートしました。

ガンダムシリーズやラブライブ！シリーズ等オリジナル作品を中心に長年映像製作を続けてきたサンライズ、さまざまなパートナーと連携し、幅広く映像を展開してきたバンダイナムコアーツ、配信プラットフォーム「バンダイチャンネル」を中心に映像とファンをつないできたバンダイナムコライツマーケティング、3社の力を融合進化させ、「“いいもの”をつくり続ける」の企業理念のもと、総合映像エンターテインメント企業としてこれまで以上に多種多様な映像をお届けしてまいります。



主な事業内容

アニメーションなどの映像コンテンツおよび映像関連サービスの企画・製作・販売および著作権の管理・運用

<https://www.bnfw.co.jp/>

* プレスリリースの情報は発表時現在のものであり、発表後予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。